

女性が元気で輝く社会へ 「女性の健康週間」街頭演説会を開催



区議会公明党は3月3日JR小岩駅等で「女性の健康週間」（3月1日～8日）に寄せて街頭演説会を行いました。「女性の元気が社会の元気」につながります。この中で田中淳子は公明党が女性の一生をまるごとサポートする「女性サポートプラン」を策定・がん対策の拡充・女性専門外来・妊婦健診への公費助成拡大・「マタニティマーク」の推進等々の実績を語り「女性が家庭や職場でイキイキと元気で輝くことが社会に安心と活力を生む」と訴えました。



ヒブワクチン接種に公費助成が実現！

昨年、区議会公明党が予算要望してきたヒブワクチンへの公費助成が実現する運びとなりました。

※ヒブワクチンとは重症化しやすい乳幼児の病気である細菌性髄膜炎の発症を防ぐことができます。

【接種対象者】

- 2ヶ月児～6ヶ月児（3回接種）
- 7ヶ月児～11ヶ月児（2回接種）
- 1歳児～4歳児（1回接種）

【助成額】

4,000円/回（半額助成）



子宮頸がん予防ワクチン公費助成実現へ！

子宮頸がんは、唯一予防できるがんであり、公明党はかねてより予防ワクチンの早期承認を求め国に要望し続けてきました。その結果、昨年10月に日本で初の承認が決まり、12月より接種が開始されました。しかし接種は1回（約15,000円）そして3回接種が必要で多額な費用がかかります。今定例会での公明党の代表質問に対し多田区長は「地元の医師会と相談しながら、早期に助成を実現したい」と答弁しました。田中淳子はこれからも区民の命を守るため全力で推進していきます。

安心

